

1 セネガ末

2 確認試験の項を次のように改める.

3 確認試験 本品1.0 gに水酸化ナトリウム溶液(1→10) 10 mLを
4 加えて30分間振り混ぜた後、希塩酸10 mLを加えて振り混ぜ
5 る。冷後、1-ブタノール10 mLを加えて10分間振り混ぜた
6 後、遠心分離し、1-ブタノール層を試料溶液とする。この
7 液につき、薄層クロマトグラフィー〈2.03〉により試験を行
8 う。試料溶液10 μ Lを薄層クロマトグラフィー用シリカゲル
9 を用いて調製した薄層板にスポットする。次に酢酸エチル/
10 メタノール/水/酢酸(100)混液(20 : 4 : 2 : 1)を展開溶媒と
11 して約7 cm展開した後、薄層板を風乾する。これに希硫酸
12 を均等に噴霧し、105℃で10分間加熱した後、紫外線(主波
13 長365 nm)を照射するとき、 R_f 値0.5付近に青緑色～緑色(緑
14 色～青緑色)の蛍光を発するスポットを認める。このスポッ
15 トは放冷するとき徐々に薄くなり、薄層板を再加熱後に紫外
16 線(主波長365 nm)を照射するとき、再び蛍光を発する。

17

18